

17 年 度 ス ー パ ー サ イ エ ン ス ハ イ ス ク ー ル

11 月 ~ 12 月 講 演 会 概 要

開催場所：慶應義塾高等学校 A 棟 3 階 地学第一・第二教室
参加無料・どなたでも参加できます。

「気 象 学 の 最 前 線」

11月25日(金) 15:15 ~	北海道教育大学 助教授 高橋庸哉先生	「Cloud Microphysics 入門『雪～天から送られた手紙を読む』」 ●高橋先生よりメッセージ 横浜の夏でも上空では雪の結晶やあられが成長しています。これらの成長は雨滴の生成とも密接に関わっています。大気中に雲ができ、雪が成長するまでのミクロの世界を一緒にのぞいてみましょう。雲粒はどうしてできるの？ 水は0 で凍らない？ 雪の結晶は雲の中でどのように成長するの？ 「雪は天から送られた手紙である」って？ 雪とあられの違いは？ 雪はきれい(食べても大丈夫)？ 1月5日～7日に旭岳で宿泊研修があります。どんな形の雪が降るか？ 積もった雪はどうなるか？ 皆さんの目で実際に確かめてみましょう。是非参加ください。
12月1日(木) 15:15 ~	航空気象予報士 ・航空機運航管理者 藤堂憲幸先生	「航空機の運航管理と気象」 ●藤堂先生よりメッセージ 飛行機が空を飛ぶことは理科の実践であります。その中で、航空会社の航空機がその飛行を行うことに関して、飛行の計画策定からその終了までの様々な段階において気象がどのような影響を与えるのか、安全飛行の目的のために気象情報をどのように利用しているのか等をご紹介します。皆様が安心して飛行機をご利用いただけますよう「へー」と思うお話をさせていただきます。
12月13日(火) 14:00 ~	文化女子大学 教授 田村 照子先生	「気象と服装」 私達が普段何気なく着ている服も、工夫すればさらに快適に過ごすことができます。日本の気象・季節にあった服はどんなもののでしょうか？衣服によって体温などは、どの様になるのでしょうか？クールビズ・ウォームビズは？田村先生の様々な実験データとともにお話していただきます。
12月15日(木) 15:15 ~	ものづくり大学 助教授 堀 聡 先生	「風力発電と気象」 私達は普段、コンセントがあり、電気がある生活で、電灯やコンピューターを使っていますが、電力とはどういうものなのでしょうか？発電形態として最近注目されている風力発電を有効に使うには、皆さんのアイデアにかかっています。気象と風力発電をからめて堀先生にお話していただきます。

「地 質 学 の 最 前 線」

12月2日(金) 15:15～	産業技術総合研究所 研究員 下司 信夫 先生	「三宅島・浅間山の噴火及び海底火山について」
12月8日(木) 15:15～	神奈川県立生命の星 ・地球博物館 主任研究員 大島 光春 先生	「博物館の仕事-古生物編-」

お問い合わせ先：慶應義塾高校 地学教室 TEL：045-566-1396